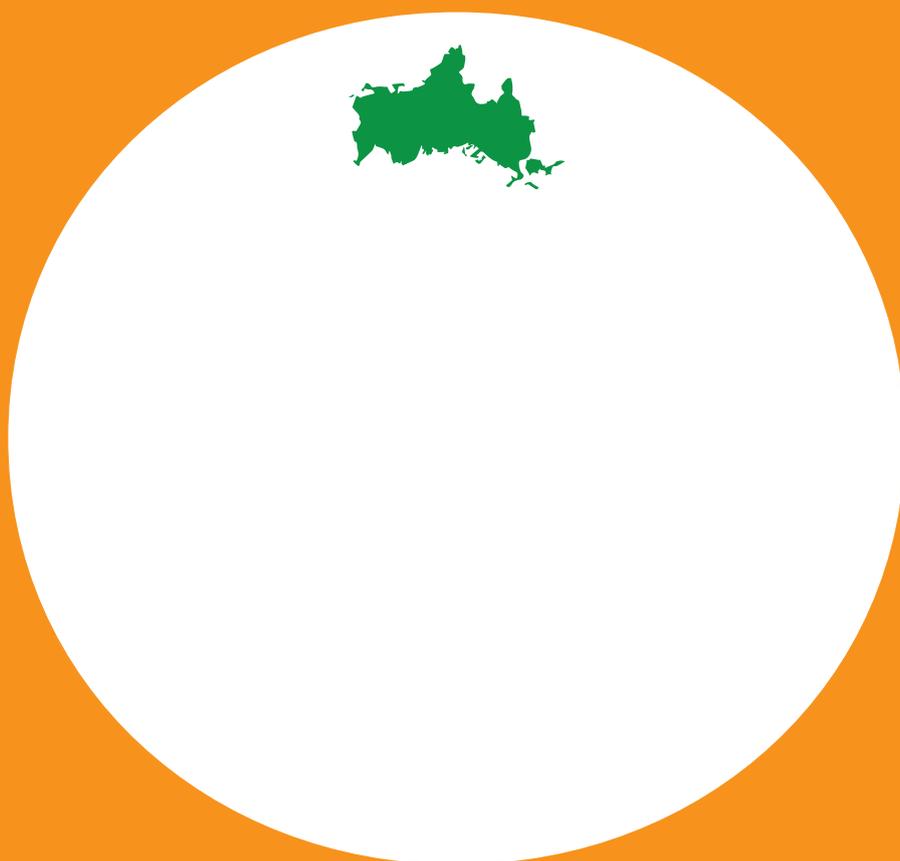


シンポジウム

山口かんきつ



2025

日時

2025年2月15日[土]13:00-16:30

場所

山口大学大学会館大ホール

参加費

無料・事前予約不要

山口かんきつ シンポジウム 2025

山口県はカンキツ栽培が盛んで、山口を起源とする多数の柑橘類が知られています。特に、山口県の柑橘類は、歴史、文化、栽培、経済など多様な分野と密接に関係しており、豊かなカンキツ文化を形作ってきました。本シンポジウムは、山口のカンキツ文化の保存と発展を目指しています。

13:00 開会
挨拶 進士正人 (山口大学山口学研究センター センター長 (山口大学理事・副学長))

13:05 カンキツの系譜、山口県のカンキツの保存と栽培
「タチバナとユズの起源と伝播」
北島宣 (京都大学 名誉教授)
「長門市青海島の北限タチバナの更新について」
柴田勝 (山口大学教育学部 教授)
西岡真理・岡崎芳夫 (山口県農林総合技術センター 農林業技術部 柑きつ振興センター 専門研究員)
「山口県カンキツ品種の変遷」
岡崎芳夫 (山口県農林総合技術センター 農林業技術部 柑きつ振興センター 専門研究員)

14:00 クネンボの食と文化
「クネンボを追って」
五島淑子 (山口大学教育学部 名誉教授)
「萩市内のクネンボ植栽地について」
樋口尚樹 (松陰神社宝物館至誠館 館長)

(休憩)

15:00 教育と経済への展開
「山口の食と観光」
森朋也 (山口大学教育学部 准教授)
「柑橘と食育について」
野村祥史 (山口大学教育学部 附属光小・中学校 栄養教諭)
「イギリスのマーマレード文化」
Senneck Andrew (山口大学教育学部 講師)

15:55 情報交換

16:10 閉会

16:30 まで 展示物の観覧

主催 山口大学山口学研究センター
共催 山口大学グリーン社会推進研究会 教育開発推進部会
問合せ先 山口大学 柴田勝 shibata@yamaguchi-u.ac.jp, 五島淑子 goto@yamaguchi-u.ac.jp

本シンポジウムは、山口学研究プロジェクト2024年度「観光資源としての「山口の食」の開発とその社会実装」(代表 森朋也)、JSPS科研費22K02182の助成を受けたものです。